

北陸がんプロフェッショナル養成プログラム 市民公開講座

がん患者さんの声からつくる支援のかたち

～イギリスのマギーズセンターから学ぶ 環境・空間・ひと～



2010年

2/20(土) 13:00~17:00(12:00 開場)

北國新聞赤羽ホール 一階 交流ホール

〒920-0919 金沢市南町2番1号

講演

「いのちに寄り添う支援のかたちづくり」

秋山 正子氏 白十字訪問看護ステーション 総括所長

「マギーが求めた支援のかたち」

Laura Lee氏 英国マギーズセンター 総括責任者

「マギーズセンターのしくみ」

Sarah Beard氏 英国マギーズセンター ビジネス開発ディレクター

「自分らしい人生'を支える」

田村 恵子氏 淀川キリスト教病院
ホスピス主任看護課長 がん看護専門看護師

コンサート

ピアノ 藤江 博子氏 ピアニスト

チェロ ルドヴィート・カンタ氏 OEK 首席チェロ奏者

シンポジウム

「がん患者さんの声からつくる支援のかたち」

コーディネーター

秋山 正子氏

パネリスト

Laura Lee氏

Sarah Beard氏

田村 恵子氏

藤江 博子氏

ルドヴィート・カンタ氏

入場無料

英国 maggi' s cancer caring centres (マギーズ・キャンサー・ケアリング・センター)

1996年英国エジンバラにマギーズセンターを開設した造園家マギー・ケズウィック・ジェンクスさんは1988年乳がんの宣告を受け、1995年に他界されました。

マギーさんは夫や家族のケアを受け、最善の医療を受けて療養されましたが、療養中、医療者との精神的ギャップを感じたのだそうです。

病院のそばで病院と協力しながら、しかし病院ではない場所でがん患者さんの精神的支援をする場所が必要と考えました。

マギーズセンターはがんの告知を受ける病院の敷地内にあることが原則です。

地域のどこからでも、告知の後、治療中、治療後に、患者でも、家族でも友人でも誰でも訪れ、自分自身を取り戻すことのできるがんの相談支援センターです。



主催:北陸がんプロフェッショナル養成プログラム(金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、石川県立看護大学)
共催:NPO法人がんプロフェッショナル養成プログラム 金沢大学医薬保健研究域保健学系 石川県在宅緩和ケア支援センター

後援:石川県 金沢市 石川県医師会 金沢市医師会 石川県薬剤師会 石川県病院薬剤師会 石川県看護協会 石川県医学療法士会
石川県作業療法士会 石川県放射線技師会 石川県臨床衛生検査技師会 石川県社会福祉会 石川県介護福祉会 金沢大学十全医師会
萌の会 BCSG石川 北國新聞社 富山新聞社



お問い合わせ

北陸がんプロフェッショナル養成プログラム事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号 金沢大学医薬保健研究域医学系内 TEL(076)265-2854 FAX(076)265-2855 Eメールgpro@med.kanazawa-u.ac.jp

参加ご希望の方は住所・氏名・電話番号とご希望の方は質問などをご記入の上、はがき・FAX・Eメールで上記事務局までお申し込みください。ホームページでも受け付けております。

なお当日会場でも受け付けますが、定員に達した場合、お断りする場合がございますのでご了承下さい。

<http://www.gan-pro.com>